



会 期 2022年11月12日(土)ー12月25日(日)  
 開館時間 10:00ー18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで  
 休 館 日 12月5日(月) ※休室日 11月21日(火)  
 観 覧 料 一般1,000円(700円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料  
 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金  
 ※前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:32248)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて11月11日まで販売(11月12日以降は当日券販売)。  
 ◎ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18:00以降は観覧料半額  
 ◎本展チケットで7階「新収蔵作品展」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。  
 主 催 千葉市美術館、朝日新聞社 後 援 駐日スロバキア共和国大使館、絵本学会  
 協 力 スロバキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、韓国国際児童図書評議会(KBBY)

## ■ 概要

「ブラチスラバ世界絵本原画展」(略称BIB=Biennial of Illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。

本展覧会では、2021年10月から翌年2月にかけて現地で開催されたBIB 2021(第28回展)への参加国の中から、近年の活躍がめざましいアジア諸国に焦点をあて、中でも隣り合う二つの国、日本と韓国の絵本のいまをご紹介します。第1回展より参加する日本は、数多くの作品を送り届け、受賞作家を輩出してきました。そして、近年の韓国の作品は、絵本の可能性を押し広げるような多様さを持ち、世界から注目を集めています。

会場では、BIB 2021に参加した日本と韓国の作家による全出品原画作品と絵本をご覧ください。絵本が生み出され読者に届くまでの背景を取材した特集展示、グランプリ他各賞受賞作家の作品をパネルと絵本によりご覧いただけます。

## ■ 記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆様を対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

**11月11日(金)15:00-17:00(14:30開場)／8階展示室にて**

参加ご希望の方は、同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。

## ■ 本展の見どころ

### ●世界で活躍するイラストレーター作品が一堂に

「ブラチスラバ世界絵本原画展」(略称 BIB) は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される世界最大規模の絵本原画コンクール。1967年の創設以来、日本は第1回から継続して作品を送り出し、受賞を重ねてきました。本展覧会では、活躍のめざましいアジア諸国の作家に焦点をあてるとともに、42カ国379組が参加したBIB2021から16組の受賞者たちによる絵本を展示。実際に手にとることもできます。

### ●日本と韓国の出品作家による原画と絵本を特集

BIB2021では、日本のしおたにまみこが第3席に当たる金牌を受賞した他、韓国のイ・ミョンエと中国のチョウ・チョウが第2席にあたる金のりんご賞を獲得するなど、近年はアジア諸国の頭角が目立ちます。その中でもとりわけ注目を集める韓国と、日本の絵本を総特集。BIB2021に出品した日韓の作家による原画と絵本を展示するほか、「うみだす」「そだてる」「とどける」「ひろがる」というキーワードで作家、編集者、出版社を取材し、各国の絵本文化を紹介します。



しおたにまみこ《たまごのはなし》2020年(BIB2021金牌)  
作家蔵 ©しおたにまみこ

### ●K-POPだけじゃない!フレッシュな韓国の絵本文化に注目

BIB2011でのチョ・ウンヨンのグランプリ、ユ・ジュヨン金のりんご賞受賞をきっかけに、韓国のイラストレーターが大躍進しています。韓国での創作絵本の成り立ちは1980年代後半と比較的遅いものの、他国とは異なる新鮮な絵本文化が醸成され、2000年代から海外で高く評価され注目を集めています。本展では「BIBからみる韓国の絵本」として14人の出品作家の絵本と約100点の原画を展示、日本では目にする機会の少ない韓国の絵本をじかに手に取ることが出来ます。音楽や映画だけでなく、絵本の世界でも盛り上がる韓国のフレッシュでパワフルな魅力を知る貴重な機会をお見逃しなく。



イ・ミョンエ《明日は晴れるでしょう》2017年  
(BIB2021金のりんご賞) 作家蔵 ©LEE Myungae

#### 【韓国の出品作家】

イ・ソヨン、イ・ミョンエ、オ・セナ、キム・ジョン、キム・セジン、クォン・ジョンミン、コ・ジョンソン、サイダ、ジ  
ウン、ジャン・ヒョンジョン、ジョン・ミファ、チョ・ミザ、パク・ヒョンミン、ハン・ビョンホ

### ●日本の絵本原画が伝えるアナログの良さ

日本はBIB第1回展で瀬川康男が『ふしぎなたけのこ』でグランプリを受賞して以来、これまで多くの作家が受賞を重ね、長く続く絵本文化に根ざした力のある作品を出品しています。近年は世界的にデジタル処理を施す原画作品が多い一方、日本のほとんどの絵本原画がアナログ技法で制作されていることも特徴です。本展の特集「BIBからみる日本の絵本」では15人の出品作家の絵本と約70点の原画を展示。BIB2021で金牌を受賞したしおたにまみこ『たまごのはなし』は原画のほか、習作やラフ原稿も展示し制作過程をご覧いただけます。見ごたえのあるアナログ原画の繊細なタッチや色をお楽しみください。

#### 【日本の出品作家】※五十音順

あべ弘士、荒井真紀、荒井良二、飯野和好、うえだまこと、きくちちき、しおたにまみこ、スズキコージ、田島征三、たじまゆきひこ、館野鴻、中島真典、降矢なな、松本大洋、ミロコマチコ

## ■ 同時開催

### 「新収蔵作品展—現代美術の作品を中心に」

7階企画展示室 [休室日]11月21日(月) [観覧料]一般500円 大学生400円(企画展ご観覧の方は無料)  
新収蔵作品展では近年に収集した作品を紹介しています。本展では収集方針である「千葉市を中心とした房総ゆかりの作家・作品」と「1945年以降の現代美術」から、2021年に市内で開催された「CHIBA FOTO」(主催:千の葉の芸術祭実行委員会)、国内外を巡回した「ウィンター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップの想像力の展開」(主催:国際交流基金)の出品作をはじめとする現代美術のコレクションをご覧いただけます。



本城直季《small planet ZOZOマリンスタジアム》2021年 千葉市美術館蔵

## ■ 次回展予告

2023年1月13日(金)ー2月26日(日) 「没後200年 亜欧堂田善 江戸の洋風画家・創造の軌跡」

亜欧堂田善《二州橋夏夜図》(『銅版画東都名所図』のうち)江戸時代(19世紀)  
重要文化財 須賀川市立博物館蔵



## ■ 広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。  
ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。  
画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



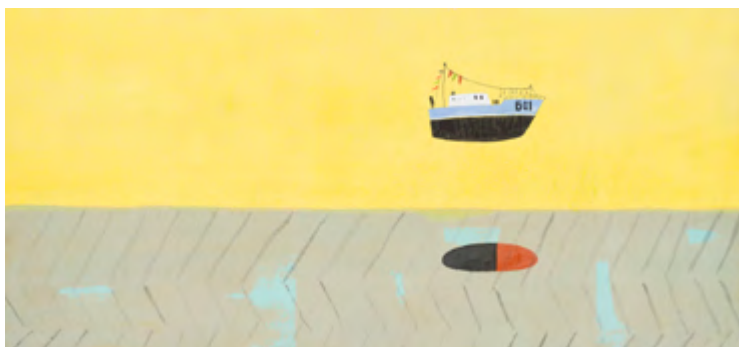
1 しおたにまみこ《たまごのはなし》(BIB2021金牌) 2020年 作家蔵 ©しおたにまみこ



2 イ・ミュンエ《明日は晴れるでしょう》(BIB2021金のりんご賞) 2017年 作家蔵 ©LEE Myungae



3 館野鴻《がろあむし》2019年 作家蔵 ©館野鴻



4 ハン・ビョンホ《母の島》2019-2020年 作家蔵 ©Han Byung-ho, Borim Press



5 うえだまこと《りすとかえるとかぜのうた》2019年 作家蔵 ©Makoto Ueda

6 オ・セナ《黒うさぎ》2020年 作家蔵 ©OH Sena



## 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

### ■写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館  
広報担当 磯野 行  
FAX : 043-221-2316  
E-mail : isono@ccma-net.jp

貴社名 :	媒体名 :
ご担当者名 :	発行予定日 :
TEL :	発行部数 :
FAX :	定価 :
Email :	掲載予定コーナー名等 :
画像到着希望日 : 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例 : 5cm 四方、など)</small> :

### ■画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

- 1 しおたにまみこ《たまごのはなし》(BIB2021金牌) 2020年 作家蔵 ©しおたにまみこ
- 2 イ・ミョンエ《明日は晴れるでしょう》(BIB2021金のりんご賞) 2017年 作家蔵 ©LEE Myungae
- 3 館野鴻《がろあむし》2019年 作家蔵 ©館野鴻
- 4 ハン・ビョンホ《母の島》2019-2020年 作家蔵 ©Han Byung-ho, Borim Press
- 5 うえだまこと《りすとかえるとかぜのうた》2019年 作家蔵 ©Makoto Ueda
- 6 オ・セナ《黒うさぎ》2020年 作家蔵 ©OH Sena

### ■「ブラチスラバ世界絵本原画展」 プレゼント用招待券申込 (ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様分 希望します。

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先

ご住所 : 〒

問い合わせ先

千葉市美術館

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

広報担当 : 磯野 愛

Tel. 043-221-2311 (代表) / 043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

E-mail. isono@ccma-net.jp

HP. <https://www.ccma-net.jp/>

日本と韓国  
のいま  
絵本でひらく  
アジアの扉

28th Biennial of  
Illustrations  
Bratislava  
in Japan

ブラチスラバ  
世界絵本原画展

記者レクチャー・内覧会 11月11日(金) 15:00～17:00 8階展示室にて

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。  
展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

[タイムスケジュール(予定)]

14:30～ 記者レクチャー会場へのエレベーター稼働・開場  
15:00～ 担当学芸員より展示室にてご説明  
15:15～ 自由内覧

参加ご希望の方は下記項目にご記入の上、

**FAX: 043-221-2316** または **E-mail: isono@ccma-net.jp**

までご返信ください。

ご芳名

---

ご所属

---

貴媒体名

---

お電話番号

---

E-mail

---